

AG5 在外教育施設における高度グローバル人材育成拠点事業

テーマ6 「ICTを活用した遠隔での教育の質向上のためのプログラム開発」

サンパウロ日本人学校・リオデジャネイロ日本人学校

研究主題 「多様性を受け入れ、
柔軟で豊かなコミュニケーション力をもち、
協働できる子どもの育成」

2022年1月21日

SP・RJ研究発表：

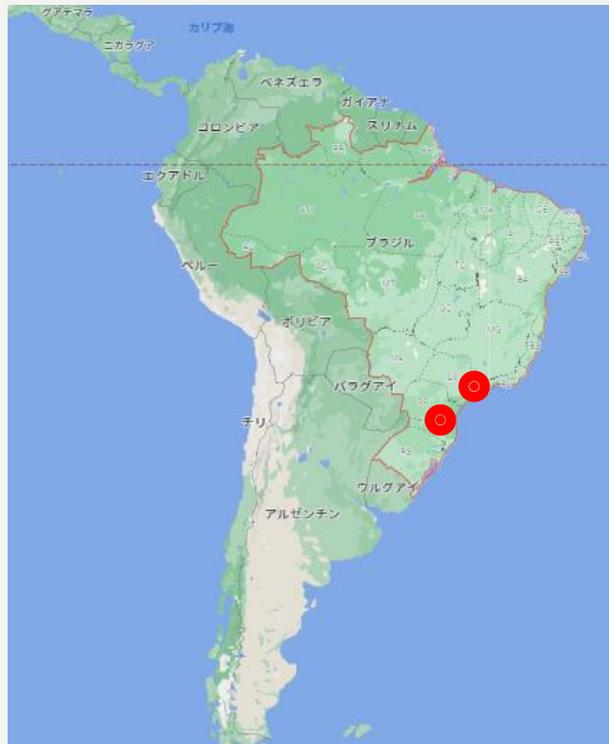
- 1 研究の背景（町の様子、各校の様子）
- 2 研究の目的
- 3 研究主題
- 4 研究の経緯（2019～2020年度）
- 5 本年度の実践（2021年度）
- 6 研究授業等
- 7 成果と課題
- 8 展望

1 研究の背景 <町の様子>

サンパウロとリオデジャネイロ（ブラジル）



約500km
東京ー大阪間くらい
時差なし



経済都市

サンパウロ

内陸部

リオデジャネイロ

観光都市

湾岸部



1 研究の背景 <各校の様子>

サンパウロ日本人学校 (SP)



中規模

小:76名

中:13名

郊外、標高730メートルの丘、約12万平方メートルの自然豊かな広い敷地（コーヒー園、釣り堀、バナナ園など）
中学3年はいない。

リオデジャネイロ日本人学校 (RJ)



小規模

小:12名

中:1名

海と山、街に近い。
狭い敷地、体育館で全員で遊ぶ
小学部：1年2名、2年2名、3年2名、
4年1名、5年3名、中学部：1年1名



2 研究の目的

AG5 在外教育施設における
高度グローバル人材育成拠点事業

ICTを活用した遠隔での教育の
質向上のためのプログラム開発

ICTを活用した
遠隔教育

SP・RJ
各学校
教育目標

SP・RJ 各学校教育目標

SP

サンパウロ
日本人学校

豊かな人間性,
確かな学力,
たくましい体をもち,
国際社会で
信頼と尊敬を得る
人間の育成

RJ

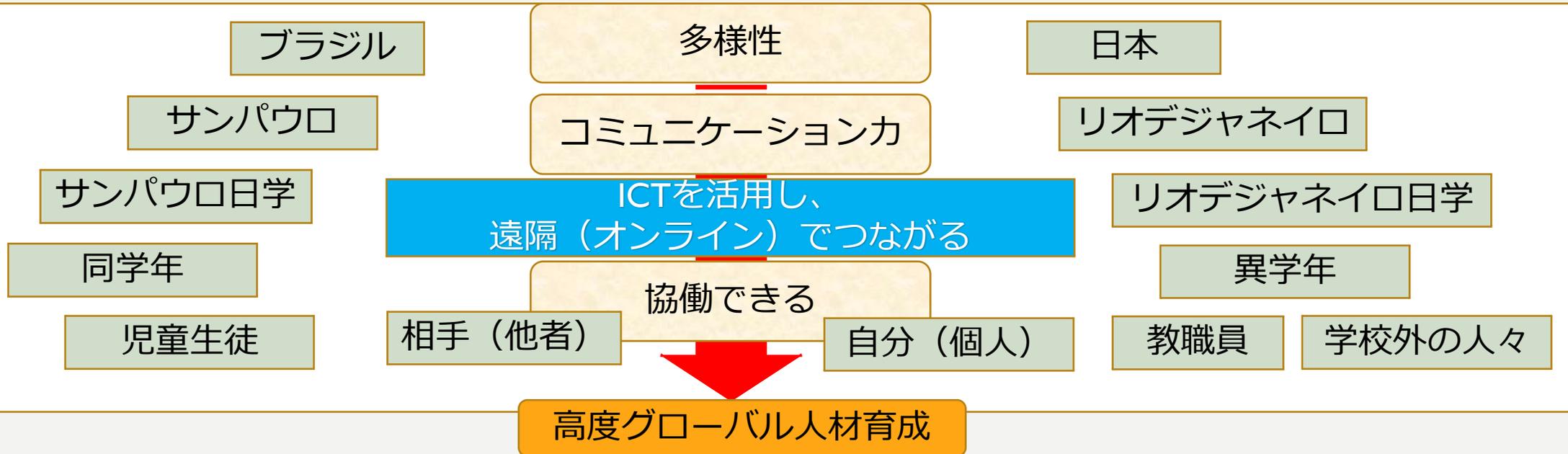
リオデジャネイロ
日本人学校

「自分を磨く子」
一人一人が自分の
可能性を信じ、出
会いを大切にしな
がら成長しようと
努める学校づくり

3 研究主題

サンパウロ日本人学校・リオデジャネイロ日本人学校 合同研究主題

多様性を受け入れ、
柔軟で豊かなコミュニケーション力をもち、
協働できる子どもの育成



4 研究の経緯（2019～2020年度）

<1年次（2019年度）>

- ・ 合同会議、職員の連携、合同授業の基盤づくり（接続実験等）
- ・ 【研究授業】小学5年 道徳教育 「同じ空の下で」
- ・ プログラミング教育を中心に合同授業（サンホセとも）、合同研修
- ・ 4校（サンホセ、アグアスカリエンテス、サンパウロ、リオデジャネイロ）合同研修会

つないでみよう！
交流しよう！

<2年次（2020年度）>

- ・ 各校での遠隔授業、行事
- ・ 合同研究主題の設定
- ・ 3つの部会での取り組み【研究授業】低学年：国語、高学年：総合、中学校：総合
- ・ 4校（サンホセ、アグアスカリエンテス、サンパウロ、リオデジャネイロ）合同研修会

新型コロナの影響で、対面授業ができない
「学びを止めない」ために遠隔教育を！

多様性を受け入れ、
柔軟で豊かなコミュニケーション力をもち、
協働できる子どもの育成

たくさんの遠隔授業
実践から、ノウハウ
を蓄積しよう！

5 本年度の実践（2021年度）

<3年次（2021年度）>

- ・ 5月 2校合同研修会（本年度の方針、計画確認）
- ・ 7月 低学年部会研究授業
- ・ 8月 2校合同研修会（低学年部会研究授業ふりかえり）
- ・ 9月 中学校部会研究授業
- ・ 10月 高学年部会研究授業、マナウス、SP、RJの3校交流会 中学部発表会
- ・ 11月 2校合同研修会（中学校部会・高学年部会研究授業ふりかえり）
4校合同研修会（研究の概要発表 2グループ）
- ・ 12月 4校合同研修会（11月発表内容について質疑等）
- ・ 1月 2校合同研修会（研究のまとめと来年度への展望）
4校合同研修会（研究発表会 4校）マナウス、SP、RJの3校交流会
- ・ 2月 4校合同研修会（研究のふりかえりと展望）

* 4校合同研修会は毎月参加

アグアスカリエンテス、サンホセの中学部生徒に聞いてもらい、感想を交流した。

遠隔教育の研究実践を共有しよう!

6 研究授業（低学年部会）

小学3年 総合的な学習の時間
「ほかの町に住む友だち」

サンパウロ日学の児童

リオデジャネイロ日学の児童

リオデジャネイロの町について
調べる・まとめる・発表する

サンパウロの町について
調べる・まとめる・発表する

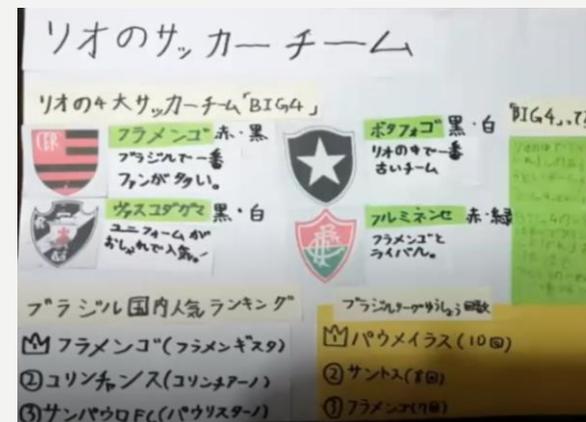
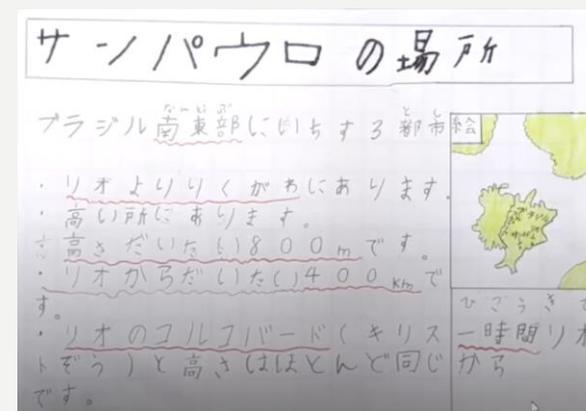
〈本時〉発表会

- ・相手に伝わりやすく表現する
- ・相手の話をしっかり聞く
- ・相手の児童への理解を深める
- ・自分の町の魅力を再発見する

発表から交流へ

この経験を他の交流に生かす

例：リオデジャネイロ連邦大学交流会



6 研究授業（高学年部会）

小学4・5年 総合的な活動の時間
「ブラジルを好きになる、もっと好きになる
～ブラジルのよさをみんなに伝えよう～」

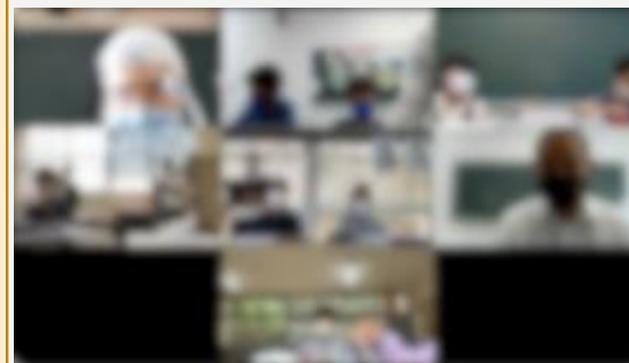
サンパウロ日学とリオデジャネイロ日学の児童

サンバについて、「踊り」「音楽」「衣装」の3つのグループに分かれて、調べる・まとめる・発表する

＜本時＞ 中間発表のふりかえりをして、より良い発表にしてい

3つのグループの発表会

マナウス日学も交えたブラジル3校交流会へ



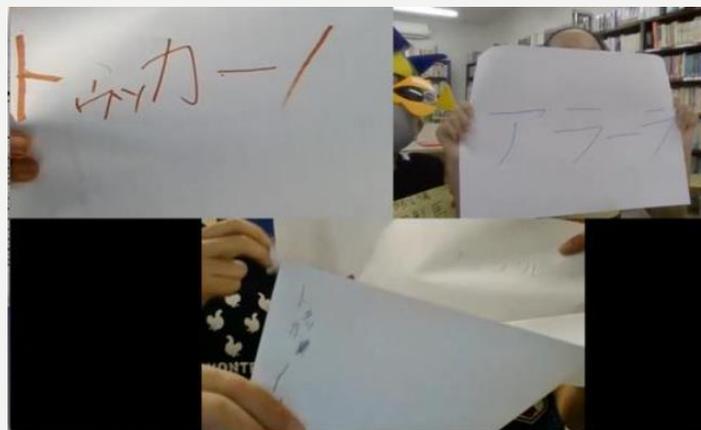
6 ブラジル 3校顔合わせ会

オンラインで仲良くなろう！

マナウス日学 (小学3・5年 3名)
サンパウロ日学 (小学3年 12名)
リオデジャネイロ (小学3・4・5年7名)



ブラジルの
鳥といえは？



6 研究授業（中学校部会）

中学1・2年 総合的な学習の時間 「ブラジルと日本の架け橋になろう！」

サンパウロ日学（13名）とリオデジャネイロ日学（1名）の生徒

ブラジルと日本の架け橋になるために、「食」「人」「物」の3つのテーマに分かれて、個人で調べる・まとめる

＜本時＞個人テーマについての発表（前半）

- ・分かりやすく伝える
- ・ブラジルと日本のつながりを深く知る
- ・自分の考えを表現する

＜次時＞個人テーマについての発表（後半）

グループで調べる・まとめる・発表する
（アグアスカリエンテス日学、サンホセ日学の生徒へ）

食2：RJ1名、SP3名

今日の授業の流れ

- ①1人3分以内でレポートの発表を行う。
- ②発表終了後、1分間の感想記入時間を設け、1分間質問や感想を交流する。
※特に新たな発見や深く知ることができたことを交流する



7 成果と課題（アンケート）

両校で児童生徒・教員アンケート（6月、11月）

24の質問項目

- ・自分の心（8項目）
- ・学校での学習（9項目）
- ・毎日の生活（7項目）

<例>

- 3「難しいことでも、失敗を恐れず挑戦していますか」
- 7「ブラジルの国やサンパウロ（リオデジャネイロ）の町が好きですか」
- 8「外国の人と話したり交流したりすることは楽しいですか」
- 9「友達と一緒に勉強することは楽しいですか」
- 11「授業中は、自分の考えを進んで発表していますか」
- 15「zoomを使ったオンライン授業は、楽しいですか」
- 16「zoomを使って、遠くに住んでいる人と話すことは楽しいですか。」

変容：全体的に見ると、6月より11月の方が数値が上昇している。実践の結果が表れている。

7 成果と課題

多様性

コミュニケーション力

協働できる

遠隔授業のICT環境整備

ICT活用能力

相手意識をもって協働する力

経験を本当の力に

高度グローバル人材の
資質形成へ

- ◆ サンパウロとリオデジャネイロ
- ◆ ブラジルと日本

町

人

自然

文化

- ◇ 相手の違いを認め、思いやる
- ◇ 自分の町、学校、国、自分自身が好きになる
- ◇ いっしょに挑戦し、課題解決し、やり遂げる

7 展望

多様性を認め合う

豊かなコミュニケーション力

協働できる

遠隔授業を
日常的に

続ける

遠隔教育
実践

ICT活用能力・
コミュニケーション力

広げる

2校間
4校間

他の学校
人・団体

深める

遠隔教育
研究

情報共有
公開

高度グローバル人材育成拠点として
選ばれる
教育の質の高い
日本人学校